

(別紙1)

事業計画書

導入設備が2種類以上ある場合は、事業計画書はそれぞれ作成してください。

事業者名称	株式会社 都城	
業種	製造業	
事業の内容	〇〇〇及び□□□の製造	
設備を設置する事業所の所在地	都城市姫城町6街区21号	
対象設備	<input checked="" type="checkbox"/> 空調設備 <input type="checkbox"/> 冷凍・冷蔵設備(ショーケース含む) <input type="checkbox"/> 変圧器 <input type="checkbox"/> モーター <input type="checkbox"/> LED照明設備 <input type="checkbox"/> 給湯設備 <input type="checkbox"/> ボイラー	
対象設備の用途	工場内の冷暖房用	
導入の目的及び期待される効果	工場内の空調設備は、設置から15年を経過しており、省エネ基準を満たした設備に更新することにより、電力消費及び電気料削減を図ることができる。	
現在(更新前)の設備の内容	製品名	設備用パッケージエアコン
	型番	RP-NP280CHVP1
	設置年	2007年(平成19年)
	規格・容量	AC三相200V 10馬力
	動力源(燃料)	電気
	燃料消費量/年	6,898Kwh
導入設備の内容	製品名	業務用パッケージエアコン
	型番	RP-AP280CHVP1
	規格・容量	三相200V 10馬力
	動力源(燃料)	電気
	燃料消費量/年	4,924Kwh
	設備の調達先	名称 有限会社 都城電業 住所 都城市太郎坊町1840番地2
燃料等削減効果	消費電力量の低減 (削減率28%)	
着手予定年月日	令和5年6月1日	
完了予定年月日	令和5年9月30日	

既存設備の内容について記載してください。

カタログ等を参考に、導入する設備の内容について記載してください。

備考

- (1) 動力源は、電力、燃料油、産業ガス、都市ガス、LPガス等の種別を記入すること。
- (2) 削減率については、年率を原則とするが、これによらない場合は更新前後で動力源が変わる場合を含め、適切な計算を行うこと。
- (3) **燃料消費量及び燃料等削減効果の算定根拠を添付すること。**
- (4) 設備の調達先が市内事業者でない場合は、市内事業者からの調達ができない理由書を添付すること。